ブレイク・タイム

Ｐ．23

１　平安時代の成立でないものを、次から一つ選べ。

ア　土佐日記　　　イ　十六夜日記

ウ　紫式部日記　　エ　和泉式部日記

オ　讃岐典侍日記 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（福岡大）

２　藤原俊成の歌論書を次から一つ選べ。

ア　新撰菟玖波集　　イ　無名草子

ウ　古来風体抄　　　エ　去来抄 　　　　　　　　　　　（龍谷大）

３　『宇治拾遺物語』は鎌倉時代成立の作品である。同じく鎌倉時代に成立した作品を、次から一つ選べ。

ア　発心集　　　イ　栄花物語

ウ　風姿花伝　　エ　更級日記

オ　今昔物語集 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（駒澤大）

４　『百人一首』に選ばれていない歌人を、次から一つ選べ。

ア　柿本人麻呂　　イ　紀貫之

ウ　崇徳院　　　　エ　鴨長明

オ　藤原定家 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（立命館大）

５　『建礼門院右京大夫集』と内容的に関係が深い作品として最も適切なものを、次から一つ選べ。

ア　源氏物語　　イ　大鏡

ウ　平家物語　　エ　仮名手本忠臣蔵　　　　　　　　　　　　　（上智大）

６　江戸時代の文学作品でないものを次から一つ選べ。

ア　保元物語　　　　イ　椿説弓張月

ウ　武家義理物語　　エ　春雨物語

オ　浮世風呂 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（聖心女子大）

【解答】

１　イ

２　ウ

３　ア

４　エ

５　ウ

６　ア

Ｐ．26

７　『今昔物語集』とジャンルの異なる作品を、次から一つ選べ。

ア　古本説話集　　イ　発心集

ウ　愚管抄　　　　エ　十訓抄

オ　日本霊異記 　　　　　　　　　　　　　　　　　（京都女子大）

８　宮廷につかえた女性が書いたものではない作品はどれか。次から一つ選べ。

ア　讃岐典侍日記　　　　イ　風姿花伝

ウ　建礼門院右京大夫集　エ　とはずがたり　　　　　　　　　　（明治大）

９　西行法師の和歌が収められている歌集として正しいものを、次から一つ選べ。

ア　万葉集　　　　イ　経国集

ウ　古今和歌集　　エ　和漢朗詠集

オ　新古今和歌集　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（駒澤大）

10　『万葉集』について、万葉歌人として不適当なものを、次から一つ選べ。

ア　大伴家持　　イ　柿本人麻呂

ウ　大津皇子　　エ　小野小町

オ　額田王　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（神戸女学院大）

11　『とりかへばや物語』と同時代に成立した作品を次から一つ選べ。

ア　閑吟集　　イ　梁塵秘抄

ウ　懐風藻　　エ　玉葉和歌集　　　　　　　　　　　　　　　　（上智大）

12　『平中物語』と同じジャンルに属するものとして適切なものを、次から一つ選べ。

ア　住吉物語　　イ　落窪物語

ウ　栄花物語　　エ　大和物語

オ　堤中納言物語　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（神戸学院大）

【解答】

７　ウ

８　イ

９　オ

10　エ

11　イ

12　エ

Ｐ．57

13　『海道記』は、作者が自身の経験によって得られた人生観を論理的に展開した文章として評価されるが、内容に同様の性質をもつものを、次から一つ選べ。

ア　神皇正統記　　　イ　愚管抄

ウ　沙石集　　　　　エ　方丈記

オ　とはずがたり　　カ　無名草子　　　　　　　　　　　　（広島修道大）

14　『讃岐典侍日記』と成立が同じ時代ではない作品を、次から一つ選べ。

ア　和泉式部日記　　イ　更級日記

ウ　十六夜日記　　　エ　蜻蛉日記

オ　紫式部日記　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（愛知学院大）

15　『今昔物語集』と同じジャンルに属さない作品を、次から一つ選べ。

ア　雨月物語　　　イ　宇治拾遺物語

ウ　古今著聞集　　エ　十訓抄　　　　　　　　　　　　（神戸親和女子大）

16　『浮世物語』は浮世草子の先駆的な作品である。浮世草子として知られている作品を、次から一つ選べ。

ア　南総里見八犬伝　　イ　好色五人女

ウ　東海道中膝栗毛　　エ　伊曾保物語　　　　　　　　　　（西南学院大）

17　『十六夜日記』の作者を次から一つ選べ。

ア　菅原孝標女　　イ　建礼門院右京大夫

ウ　藤原俊成女　　エ　阿仏尼　　　　　　　　　　　　　　　　（上智大）

【解答】

13　エ

14　ウ

15　ア

16　イ

17　エ

Ｐ．62

18　『住吉物語』は継子いじめの物語であるが、同じく継子いじめを主な題材とする物語を、次から一つ選べ。

ア　栄花物語　　イ　竹取物語

ウ　源氏物語　　エ　落窪物語

オ　伊勢物語　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（関西学院大）

19　松尾芭蕉の作品を、次から一つ選べ。

ア　おらが春　　　　イ　新花摘

ウ　野ざらし紀行　　エ　山の井　　　　　　　　　　　　　　（学習院大）

20　作者と作品名の組み合わせとして誤っているものを、次から一つ選べ。

ア　笈の小文―松尾芭蕉

イ　蜻蛉日記―藤原道綱母

ウ　風姿花伝―世阿弥

エ　南総里見八犬伝―式亭三馬

オ　無名抄―鴨長明　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（聖心女子大）

21　成立が鎌倉時代のものとして適当なものを、次から一つ選べ。

ア　日本霊異記　　イ　宇治拾遺物語

ウ　今昔物語集　　エ　土佐日記　　　　　　　　　　　　　　　（近畿大）

22　『保元物語』と同じジャンルに属する作品を、次から一つ選べ。

ア　日本書紀　　イ　大和物語

ウ　大鏡　　　　エ　愚管抄

オ　太平記　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（法政大）

【解答】

18　エ

19　ウ

20　エ

21　イ

22　オ

Ｐ．65

23　『源氏物語』よりも成立の早い作品を、次から一つ選べ。

ア　栄花物語　　　イ　狭衣物語

ウ　更級日記　　　エ　十六夜日記

オ　後撰和歌集　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（國學院大）

24　『花月草紙』と同じく江戸時代に成立した作品を、次から一つ選べ。

ア　風姿花伝　　　イ　平中物語

ウ　方丈記　　　　エ　古事記伝

オ　十六夜日記　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（法政大）

25　『保元物語』と同じジャンルの作品ではないものを、次から一つ選べ。

ア　平家物語　　イ　住吉物語

ウ　曾我物語　　エ　太平記

オ　将門記　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（同志社女子大）

26　「もののあはれ」を『源氏物語』の本質と見定めた人物を、次から一人選べ。

ア　賀茂真淵　　イ　林羅山

ウ　松尾芭蕉　　エ　本居宣長

オ　契沖　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（上智大）

27　『古今著聞集』と異なるジャンルの作品を、次から一つ選べ。

ア　沙石集　　　イ　宇治拾遺物語

ウ　雨月物語　　エ　宝物集　　　　　　　　　　　　　　　　　（龍谷大）

28　『古今集』の編集を行った人物を、次から一つ選べ。

ア　賀茂真淵　　イ　藤原定家

ウ　本居宣長　　エ　世阿弥

オ　紀貫之　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（駒澤大）

【解答】

23　オ

24　エ

25　イ

26　エ

27　ウ

28　オ

Ｐ．74

29　『蜻蛉日記』以前に成立した作品として最もふさわしいものを、次から一つ選べ。

ア　更級日記　　　イ　土佐日記

ウ　十六夜日記　　エ　紫式部日記

オ　和泉式部日記　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（國學院大）

30　賀茂真淵と直接関係するものを、次から二つ選べ。

ア　古事記伝　　　　イ　万葉考

ウ　玉勝間　　　　　エ　もののあはれ

オ　ますらをぶり　　カ　しをり　　　　　　　　　　　　　　　（上智大）

31　源俊頼によって書かれた『俊頼髄脳』の属するジャンルとして最も適当なものを、次から一つ選べ。

ア　和歌集　　イ　歌日記

ウ　歌論書　　エ　歌物語　　　　　　　　　　　　　　（神戸親和女子大）

32　村上天皇の時代には、二番目の勅撰和歌集が編集された。その名称を、次から選べ。

ア　拾遺和歌集　　イ　後撰和歌集

ウ　万葉集　　　　エ　古今和歌集

オ　千載和歌集　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（共立女子大）

33　説話でないものを、次から一つ選べ。

ア　日本霊異記　　　イ　発心集

ウ　宇治拾遺物語　　エ　菟玖波集

オ　古今著聞集　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（聖心女子大）

34　『浜松中納言物語』は、平安時代後期に成立した作り物語の一つである。作り物語ではない作品を、次から一つ選べ。

ア　落窪物語　　イ　狭衣物語

ウ　栄花物語　　エ　堤中納言物語

オ　宇津保物語　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（西南学院大）

【解答】

29　イ

30　イ・オ

31　ウ

32　イ

33　エ

34　ウ

Ｐ．79

35　井原西鶴に関わりの深い語の組み合わせとして最も適当と思われるものを、次から一つ選べ。

ア　元禄文化・『東海道中膝栗毛』

イ　元禄文化・『世間胸算用』

ウ　化政文化・『東海道中膝栗毛』

エ　化政文化・『世間胸算用』　　　　　　　　　　　　　　　　（南山大）

36　『更級日記』を次の年代順に並べられた日記文学の中に置くとすれば、どの位置に入るか。最も適当なものを、一つ選べ。

（ ア ）→土佐日記→（ イ ）→蜻蛉日記→

（ ウ ）→紫式部日記→（ エ ）→十六夜日記　　　　　（神戸親和女子大）

37　赤染衛門は、平安時代後期に成立した歴史物語の前半部の作者ではないかと推定されている。編年体で記された、その歴史物語を次から一つ選べ。

ア　栄花物語　　イ　今鏡

ウ　平家物語　　エ　愚管抄

オ　大和物語　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（東海大）

38　『春雨物語』の作者の別の作品を、次から一つ選べ。

ア　狭衣物語　　　　イ　南総里見八犬伝

ウ　堤中納言物語　　エ　風姿花伝

オ　雨月物語　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（同志社女子大）

39　『松浦宮物語』の作者は藤原定家と考えられている。次から、藤原定家が成立に関わった作品を一つ選べ。

ア　花月草紙　　イ　古来風体抄

ウ　更科紀行　　エ　新古今和歌集

オ　無名抄　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（駒澤大）

40　いわゆる『三代集』について、次から最適な組み合わせを選べ。

ア　古今・拾遺・詞花

イ　古今・後撰・拾遺

ウ　古今・拾遺・後拾遺

エ　古今・拾遺・新古今

オ　古今・詞花・千載　　　　　　　　　　　　　　　　　　（青山学院大）

【解答】

35　イ

36　エ

37　ア

38　オ

39　エ

40　イ

Ｐ．83

41　『武家義理物語』の作者は井原西鶴であるが、同じ作者の作品を次から一つ選べ。

ア　おらが春　　　　イ　玉勝間

ウ　野ざらし紀行　　エ　日本永代蔵

オ　心中天の網島　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（同志社女子大）

42　建礼門院右京大夫と同じ時代に活躍した人物を、次から一つ選べ。

ア　後鳥羽上皇　　イ　兼好法師

ウ　和泉式部　　　エ　菅原孝標女　　　　　　　　　　　　（京都産業大）

43　『大和物語』と同じジャンルの作品を組み合わせたものとして最も適切なものを、次から一つ選べ。

ア　『伊勢物語』と『源氏物語』

イ　『平家物語』と『落窪物語』

ウ　『伊勢物語』と『平中物語』

エ　『源氏物語』と『平家物語』

オ　『平中物語』と『狭衣物語』　　　　　　　　　　　　　　　（名城大）

44　『増鏡』と最も近い時期に成立した作品を、次から一つ選べ。

ア　大鏡　　　　　イ　国性爺合戦

ウ　日本書紀　　　エ　風姿花伝

オ　今昔物語集　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（東京女子大）

45　『方丈記』は、古典文学史上どのようなジャンルに分類されるか。最も適切なものを次から一つ選べ。

ア　随筆　　イ　作り物語

ウ　日記　　エ　評論　　　　　　　　　　　　　　　（フェリス女学院大）

46　日記文学の作者ではない人物を、次から一つ選べ。

ア　紫式部　　　　　イ　和泉式部

ウ　紀貫之　　　　　エ　清少納言

オ　後深草院二条　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（聖心女子大）

【解答】

41　エ

42　ア

43　ウ

44　エ

45　ア

46　エ

Ｐ．87

47　鎌倉時代末から南北朝時代に成立した軍記物の一つで、兄弟の敵討ちを描き、後に謡曲・浄瑠璃・歌舞伎など、多くの作品の素材となった作品を次から一つ選べ。

ア　義経記　　　イ　太平記

ウ　曽我物語　　エ　平家物語

オ　保元物語　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（福岡大）

48　『十訓抄』と同じ文学ジャンルの作品はどれか。最も適当なものを、次から一つ選べ。

ア　和漢朗詠集　　イ　古来風体抄

ウ　愚管抄　　　　エ　沙石集

オ　菟玖波集　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（立命館大）

49　『枕草子』の作者と同じ時代を生きた文学者として最も適当な人物を、次から一つ選べ。

ア　紀貫之　　　イ　藤原公任

ウ　大伴家持　　エ　在原業平

オ　西行　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（東京女子大）

50　『狭衣物語』より成立時期が早いものとして、最も適切なものを次から一つ選べ。

ア　宇治拾遺物語　　イ　新古今和歌集

ウ　源氏物語　　　　エ　古今著聞集　　　　　　　　　　　　　（近畿大）

51　制作時期が江戸時代でないものを、次から一つ選べ。

ア　世間胸算用　　イ　笈の小文

ウ　方丈記　　　　エ　雨月物語

オ　玉勝間　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（関西学院大）

52　『源氏物語』で「物語のいできはじめの祖」と言われ、日本最古の物語と考えられている作品を、次から一つ選べ。

ア　大和物語　　イ　宇津保物語

ウ　伊勢物語　　エ　竹取物語　　　　　　　　　　　　　　（京都産業大）

【解答】

47　ウ

48　エ

49　イ

50　ウ

51　ウ

52　エ

Ｐ．95

53　『増鏡』は「四鏡」といわれる歴史物語の一つだが、「四鏡」でないものを、次から一つ選べ。

ア　大鏡　　イ　今鏡

ウ　水鏡　　エ　吾妻鏡　　　　　　　　　　　　　　　　　（京都産業大）

54　本居宣長の著書を、次から一つ選べ。

ア　世間胸算用　　　　イ　伊勢物語

ウ　玉勝間　　　　　　エ　曾根崎心中

オ　南総里見八犬伝　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（広島修道大）

55　『風姿花伝』の説明として適当でないものを、次から一つ選べ。

ア　能を継承して演ずる子孫のために世阿弥が著した指南書である。

イ　現代では演劇論の書として世界的にも評価されている。

ウ　世阿弥が室町時代に複数執筆した能に関する書物の一つである。

エ　長らく秘伝とされてきたが明治時代に一般に公開された。

オ　能の楽しみ方を観客に向けて解説した鑑賞手引き書である。（成蹊大）

56　十一世紀前半に編纂された『拾遺和歌集』以降に成立した作品を、次から一つ選べ。

ア　落窪物語　　イ　大和物語

ウ　更級日記　　エ　宇津保物語

オ　蜻蛉日記　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（京都女子大）

57　『堪忍記』と同じく仮名草子に分類される作品を、次から一つ選べ。

ア　太平記　　　イ　日本永代蔵

ウ　住吉物語　　エ　竹斎　　　　　　　　　　　　　　　　　　（明治大）

【解答】

53　エ

54　ウ

55　オ

56　ウ

57　エ